

振興局支庁等	農業農村整備ミニ情報（令和8年4月分）	
1	若手職員向けOJT研修の実施	
鹿児島	4月22日、鹿児島地域振興局内で、若手職員向けにOJT研修を開催した。本研修は、委託業務発注の際によく耳にする図根点とは何を示しているのか等、基本的な内容を改めて確認する内容であった。 文書管理や公務員倫理などのOJT研修が多い中、業務に直接関係する細かいことを勉強できたことは若手職員にとって、とても有意義であったと思う。 今後も年齢や勤続年数に関わらず、組織全体の底上げのためにも、定期的を開催したい。	

振興局支庁等	農業農村整備ミニ情報（令和8年5月分）	
1	県下一斉防災点検の実施	
鹿児島	5月20日、鹿児島地域振興局管内の県下一斉防災点検が実施された。防災点検では、当局局長が、現在農道工事を行っている県営中山間地域農業農村総合整備事業 日置北部地区 皆田原農道（日置市東市来町）の現場を視察し、当課職員から事業内容や防災体制を説明した。 点検の結果、施工中の雨水処理や掘削土の土砂流出防災対策など適切な防災対策が講じられていることが確認された。	
2	吉利アグリ未来会議の開催	
鹿児島	5月19日、今回で31回を数える吉利アグリ未来会議が開催された。代表農家、市、県農政普及課（日置市駐在）、県農村整備課の関係者が参加した。 会では、年間活動計画やNN事業の実施計画、農業体験の受け入れ状況等の協議が行われた。本年度も2か月に1回の定期開催や先進地研修が予定されている。引き続き、農政普及課など関係機関と情報を共有しながら畑かんの推進や計画的な整備を進めたい。	
3	鹿屋農業高校卒業生が母校の生徒へ講話	
鹿児島	5月22日、鹿児島県立鹿屋農業高等学校にて、卒業生講話が開催された。当課の職員が講師となり、進路実現のために高校時代に取り組んだことや現在の仕事内容を紹介したほか、農業土木のPR活動も行った。 質疑応答では、生徒から多くの質問を寄せられ、関心の高さがうかがえた。講師の職員にとっても、自らの足跡を振り返る良い経験となった。 今回の講話を聞いた生徒達と将来一緒に仕事できる日を心から楽しみにしている。	
4	令和8年度土地改良施設機械研修（電気設備）前期を受講	
鹿児島	5月18日から5月29日にかけて、令和8年度土地改良施設機械研修（電気設備）前期がWEBで実施され当課職員1名が受講した。 本研修は、農業農村整備事業における施設機械（電気設備）の計画や設計施工等に関する業務を円滑に実施するための必要知識の修得を目標に開催されている。 今後、農業農村整備事業で整備した多くの施設が耐用年数を迎えるため、本研修で学習したことを生かせるよう、経験を重ねていきたい。 なお、本研修は、後期が7月27日から8月7日にかけて開催される予定である。	